

製品紹介 第2回 ホームページ制作～簡単操作で更新②～

自社製品、取扱製品の
特徴などをご紹介します！

弊社では、簡単にお客様ご自身でリアルタイム更新できるテンプレートをご用意しております。
今回は写真の掲載やページ内の装飾の種類をご紹介します。

①画像のアップロード



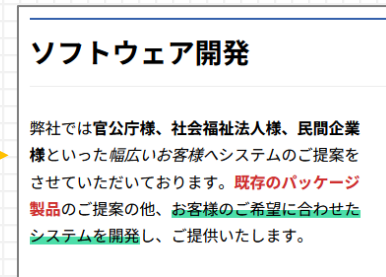
まずは掲載したい画像をアップロード！
画像の加工機能もあり、サイズ変更やトリミングができます。もちろん、誤ってアップロードしても削除できます。

②画像の掲載



ページの編集画面で画像を挿入。
用意されているパターンの中から、
画像に影を付けたり、フォトフレーム
風のおしゃれな形にもできます。

③文字の装飾



太字、斜体、文字の色を変更したり、
協調したい部分にマーカーを引くなど
文字の装飾も可能です！装飾は複数組
み合わせて使用できます○

官公庁様向け製品

総合行政

- ・総合行政システム
- ・国保給付システム
- ・高額医療費システム
- ・乳幼児はつらつ育成事業システム
- ・健康管理システム
- ・畜産管理システム

内部事務情報

- ・財務会計システム
- ・人事給与システム

介護保険

- ・介護保険事務支援システム
- ・後期高齢者医療事務支援システム

公営企業

- ・水道料金システム
- ・公営企業会計システム

家屋評価

- ・家屋評価システム

申告受付

- ・申告受付支援システム

民間企業様向け製品

開発実績

- ・廃棄物管理システム
- ・通販システム「お届けくん」
- ・園児管理システム
- ・ガス朗くん
- ・工程管理システム
- ・契約検査管理システム
- ・市場業務管理システム

一般企業様向け財務会計

- ・財務会計システム
- 「勘定奉行」
- 「大蔵大臣」

販売管理

- ・販売管理システム
- 「商奉行」「蔵奉行」
- 「販売大臣」

自社開発パッケージ

- ・給与システム
- ・販売管理システム
- ・財務会計システム
- ・製造販売管理システム
- ・日課表管理システム

建設業様向け財務会計

- ・財務会計システム
- 「勘定奉行（建設業編）」
- 「建設大臣」

人事・給与

- ・人事・給与システム
- 「人事奉行」「給与奉行」
- 「人事大臣」「給与大臣」

介護・福祉

- ・措置費管理システム
- ・障害者総合支援法対応システム
- 「障害者相談支援システム」
- 「福祉の森V3」
- 「ほのぼのmore」
- ・介護保険制度対応システム
- 「福祉の森FUTURE」
- 「ほのぼのNEXT」
- ・給食栄養管理・発注管理システム
- 「給食栄養管理システム」
- ・社会福祉法人向け
- 人事・給与・財務システム
- 「基幹業務システム」

原価管理

- ・原価管理システム
- 「建設CAPS」

その他

データハウジング・クラウド

- ・データセンター

アウトソーシング

- ・初心者向け講習
- ・データエントリー
- ・オペレータ派遣
- ・パッケージソフトウェア

消耗品販売

- ・トナーカートリッジ
- ・OAサプライ
- ・コピー用紙&専用帳票

株式会社 エービットツ

〒030-0801 青森市新町二丁目6-25 新町キューブ5F

【お問い合わせ】

■代表電話 TEL 017-777-3553

■営業部 TEL 017-752-8830

■営業所
・弘前営業所 〒036-8085 弘前市末広二丁目6番地1号 TEL 0172-40-3172
・八戸営業所 〒031-0031 八戸市大字番町3番地(NCビル) TEL 0178-47-8630

スマホから簡単アクセス

【営業時間】 8:30 ~ 17:15

【当社ホームページ】 <http://www.a-bits.co.jp/>

エービットツ

検索



※製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

A-COM 2

2024
No.219

happy
Valentine's
day

A-BITS

人と街の夢にアクセス

わたしたちエービットツでは、お客様のニーズに応える
コンピュータシステムをご提案します。

『リンクステーション(NAS)』

NASってなに？

NASは、ネットワークでつながっているパソコン、スマートフォン、タブレット、テレビなど、複数のデバイスでデータを共有できる便利な記憶装置です。家庭やオフィスなどでみんなの写真、動画、音楽、資料などのデータをまとめて保存でき、必要な時にネットワーク経由でアクセスして利用できます。

POINT 自宅にNASを導入する場合

NASには、シンプルな機能の個人向けモデルから多機能な法人向けモデル(テラステーション)まで、さまざまなタイプがあります！
自宅に導入する場合は、初期設定がしやすく、価格も手頃な個人向けNASがおすすめです♪

NASと外付けHDDの違いは？

NASは外付けHDDと同様にパソコンなどのデータを保存できる記憶装置です。
外付けHDDとの大きな違いは、『ネットワークにつなげられること』です。外付けHDDはUSB接続した1台の機器からしかアクセスできないのに対して、NASはパソコン、スマートフォン、タブレット、テレビなど、同じネットワークにつながっている複数のデバイスから同時にアクセスして、データの保存・読み出しができます。

ご興味のある方は
担当営業まで！



防災お役立ち情報 ～災害が起きる前にできること～



◇家具の置き方

大地震が発生したときは「家具は必ず倒れるもの」と考えて転倒防止対策をしましょう

- ・家具が転倒しないように家具は壁に固定する
- ・寝室や子ども部屋にはできるだけ家具を置かない
- ・置く場合はなるべく背の低い家具にする
- ・倒れた時に出入り口をふさがらないよう家具の向きや配置を工夫する

◇非常用持ち出しバッグ

非常時に持ち出すべきものを前もってリュックサックに詰めておき、すぐに持ち出せるようにしましょう

【非常持ち出し品の例】

飲料水、食料品、貴重品、救急用品、ヘルメット、衣類、懐中電灯、携帯ラジオ、ろうそく、洗面用具、…など

※一例にすぎません

下記の参考URLにて「備え」のチェックリストが確認できます！

◇食料・飲料の備蓄

ライフラインが止まった場合に備えて食料・飲料の備蓄をしておきましょう

【備蓄の例（人数分用意しましょう）】

- ・飲料水 3日分（1人1日3リットルが目安）
- ・非常食 3日分の食料として、ご飯、ビスケット、板チョコ、乾パンなど
- ・トイレットペーパー、ティッシュペーパー、マッチ、ろうそく・カセットコンロ など

※大規模災害発生時には「1週間分」の備蓄が望ましいとされています

◇避難場所、避難経路の確認

自治体のホームページや国土交通省ハザードマップポータルサイトなどの防災マップで避難場所、避難経路を確認しておきましょう

※災害の種類（豪雨、津波、火山噴火など）によって安全な避難場所が異なります
それぞれの災害をイメージして、どのように行動すれば安全に避難できるか考えてみましょう！



【参考URL】 <https://www.kantei.go.jp/jp/headline/bousai/sonae.html>

→首相官邸ホームページです。災害の備えについて知ることができます。

マイナンバーカード健康保険証の一体化

2024年12月健康保険証が廃止となります。

2024年12月以降は、保険証の新規発行をやめ、マイナンバーカードと健康保険証が一体となったマイナ保険証への移行。廃止後、最長1年は有効とみなされますが、有効期限が、2025年秋より前になる場合は、その時点で従来の健康保険証は使用できなくなります。

以前より、現在使われている健康保険証のマイナンバーカード一体化が始まってましたが、現行の健康保険証の廃止が近いことは、意外と認知度が低いです。

◇一体化によるメリット

①本人の受診履歴に基づく質の高い医療を実現

マイナンバーカードによるオンライン資格により、直近の資格情報を確認できるため、薬剤服用歴を確認でき、**正確な医療**を受けることができる。

②医療機関、患者等における効率的な医療システムの実現

医療機関等にとっては、レセプトの返戻を回避し、スタッフの確認事務が減少するとともに、**未収金の減少**に繋がる。

患者は、限度額認定証等がなくても高額療養費制度における**限度額を超える支払いが確実に免除**になる。



因みに、この改正により、マイナンバーカードと健康保険証の一体化のほか、戸籍等への「氏名の振り仮名」の追加、公金受取口座の登録の促進などが実施されることとなります。

【参考資料】厚生労働省「マイナンバーカード法等の一部改正法（令和5年法律第48号）について」
「マイナンバーカードと健康保険証の一体化について」

情報セキュリティ10大脅威 2024【IPA（独立行政法人 情報処理推進機構）】

■「個人」向け脅威

【10大脅威での取り扱い（2016年以降）】

- ・インターネット上のサービスからの個人情報の窃取（5年連続 8回目）
- ・インターネット上のサービスへの不正ログイン（9年連続 9回目）
- ・クレジットカード情報の不正利用（9年連続 9回目）
- ・スマホ決済の不正利用（5年連続 5回目）
- ・偽警告によるインターネット詐欺（5年連続 5回目）
- ・ネット上の誹謗・中傷・デマ（9年連続 9回目）
- ・フィッシングによる個人情報等の詐取（6年連続 6回目）
- ・不正アプリによるスマートフォン利用者への被害（9年連続 9回目）
- ・メールやSMS等を使った脅迫・詐欺の手口による金銭要求（6年連続 6回目）
- ・ワンクリック請求等の不当請求による金銭被害（2年連続 4回目）

■「組織」向け脅威

【10大脅威での取り扱い（2016年以降）】

- 1位 ランサムウェアによる被害（9年連続 9回目）
- 2位 サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃（6年連続 6回目）
- 3位 内部不正による情報漏えい等の被害（9年連続 9回目）
- 4位 標的型攻撃による機密情報の窃取（9年連続 9回目）
- 5位 修正プログラムの公開前を狙う攻撃（ゼロデイ攻撃）（3年連続 3回目）
- 6位 不注意による情報漏えい等の被害（6年連続 7回目）
- 7位 脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加（4年連続 7回目）
- 8位 ビジネスメール詐欺による金銭被害（7年連続 7回目）
- 9位 テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃（4年連続 4回目）
- 10位 犯罪のビジネス化（アンダーグラウンドサービス）（2年連続 4回目）

【参考URL】 URL : <https://www.ipa.go.jp/security/10threats/10threats2024.html>

「IPA」は経済産業省所管の政策実施機関です。デジタル基盤の構築・提供、デジタル人材の育成、サイバーセキュリティ対策の普及推進などの事業に取り組んでいます。

「情報セキュリティ10大脅威 2024」は、2023年に発生した社会的に影響が大きかったと考えられる情報セキュリティにおける事案から、IPAが脅威候補を選出し、情報セキュリティ分野の研究者、企業の実務担当者など約200名のメンバーからなる「10大脅威選考会」が脅威候補に対して審議・投票を行い、決定したものです。

10大脅威 2024では、個人の10大脅威の順位は掲載せず、五十音順で並べています。これは、順位が高い脅威から優先的に対応し、下位の脅威への対策が疎かになることを懸念してのことです。**順位に関わらず自身に関係のある脅威に対して対策を行うことを期待しています。**